

ベクルリー 調製・投与方法の解説

■ベクルリーの用法・用量について

[ベクルリー点滴静注用100mg 添付文書2021年6月改訂(第4版)]

6. 用法及び用量

通常、成人及び体重40kg以上の小児にはレムデシビルとして、投与初日に200mgを、投与2日目以降は100mgを1日1回点滴静注する。

通常、体重3.5kg以上40kg未満の小児にはレムデシビルとして、投与初日に5mg/kgを、投与2日目以降は2.5mg/kgを1日1回点滴静注する。

なお、総投与期間は10日までとする。

7. 用法及び用量に関連する注意(抜粋)

7.2 目安として、5日目まで投与し、症状の改善が認められない場合には10日目まで投与する。



■準備するもの



ベクルリー
点滴静注用投与量に
応じた本数(1~2本)



注射用水
(19mL/1バイアル)



輸液バッグ
投与量に応じた
生理食塩液
(25~250mL)

ベクルリー®点滴静注用

ベクルリー 点滴静注用の調製と投与

投与量[表1]に応じたバイアル、注射用水、輸液バッグを準備します。

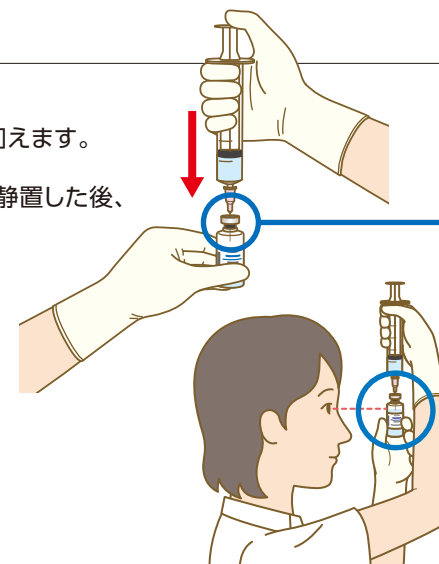
■溶解方法

①バイアルに19mLの注射用水を加えます。

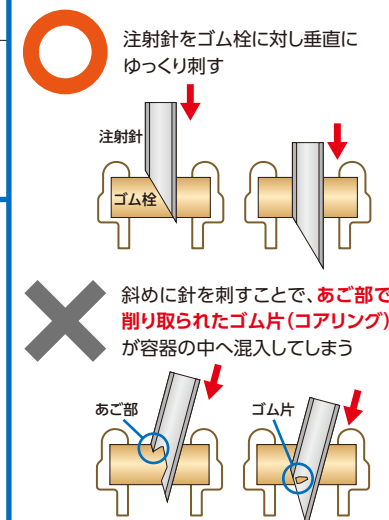
②直ちに30秒間攪拌し、2~3分間静置した後、
澄明な溶液であることを
確認します(濃度5mg/mL)。

③内容物を溶解しきれない場合は、
攪拌及び静置を繰り返します。

④容器施栓系に欠陥・変色がなく、
溶液中に微粒子がないことを
目視で確認します。欠陥・変色や
微粒子がみられた場合は使用
しないでください。



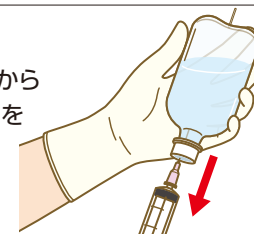
■コアリングの発生に注意!



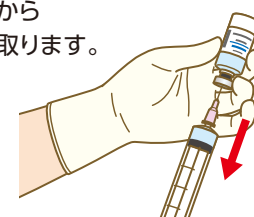
出典:輸液製剤協議会ホームページ
<https://www.yueki.com/measure1/> (2021年6月1日閲覧)

■希釈方法

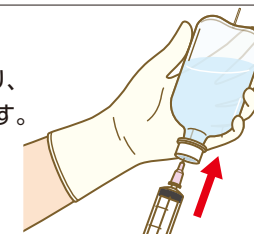
①【表2】に示す希釈後のバイアルから
抜き取る量と同量の生理食塩液を
輸液バッグから抜き取り、
抜き取った生理食塩液を
廃棄します。



②【表2】に示す希釈後のバイアルから
抜き取る量をバイアルから抜き取ります。
体重3.5kg以上40kg未満の
小児用に調製した場合には、
バイアルに残った未使用の
希釈液は廃棄します。



③希釈後のバイアルから抜き取り、
使用する輸液バッグに注入します。

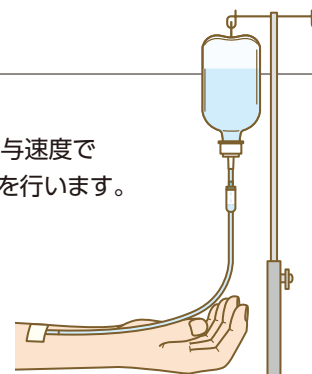


④静かに20回を目安に反転させて混和します。
振とうは避けてください。



■投与

①【表3】に示した投与速度で
1日1回点滴静注を行います。



8. 重要な基本的注意(抜粋)
- 8.2 Infusion Reaction, アナフィラキシーを含む過敏症があらわれることがあるので、患者の状態を十分に観察するとともに、異常が認められた場合には直ちに投与を中止し、適切な処置を行うこと。また、これらの発現を回避できる可能性があるため、本剤の緩徐な投与を考慮すること。[7.1, 11.1.2 参照]
- 14.1 薬剤調製時の注意(抜粋)
- 14.1.1 再溶解には、注射用水のみを用いること。
- 14.1.7 生理食塩液に添加後、注射用水で溶解してからの時間を含めて、20~25℃で24時間又は2~8℃で48時間を超えた溶液は使用せず廃棄すること。
- 14.2 薬剤投与時の注意(抜粋)
- 14.2.1 他の薬剤と同時に投与しないこと。生理食塩液以外との適合性は不明である。

【表1】投与量

成人及び体重40kg以上の小児 投与初日		成人及び体重40kg以上の小児 投与2日目以降	
200mg(2バイアル)		100mg(1バイアル)	
小児 投与初日		小児 投与2日目以降	
体重(kg)	投与量(mg)	体重(kg)	投与量(mg)
3.5	17.5(1バイアル)	3.5	8.8(1バイアル)
4	20(1バイアル)	4	10(1バイアル)
5	25(1バイアル)	5	12.5(1バイアル)
7.5	37.5(1バイアル)	7.5	18.8(1バイアル)
10	50(1バイアル)	10	25(1バイアル)
15	75(1バイアル)	15	37.5(1バイアル)
20	100(1バイアル)	20	50(1バイアル)
25	125(2バイアル)	25	62.5(1バイアル)
30	150(2バイアル)	30	75(1バイアル)
35	175(2バイアル)	35	87.5(1バイアル)

【表2】希釈液の調製

成人及び体重40kg以上の小児 投与初日		成人及び体重40kg以上の小児 投与2日目以降	
希釈後のバイアルから 抜き取る量(mL)	生理食塩液に 添加後の全量(mL)	希釈後のバイアルから 抜き取る量(mL)	生理食塩液に 添加後の全量(mL)
40(20×2)	250	20	250
40(20×2)	100	20	100
小児 投与初日		小児 投与2日目	
体重(kg)	希釈後のバイアルから 抜き取る量(mL)	体重(kg)	希釈後のバイアルから 抜き取る量(mL)
3.5	3.5	3.5	1.8
4	4	4	2
5	5	5	2.5
7.5	7.5	7.5	3.8
10	10	10	5
15	15	15	7.5
20	20	20	10
25	25(20+5)	25	12.5
30	30(20+10)	30	15
35	35(20+15)	35	17.5

【表3】投与速度

		投与量	
輸液バッグの使用量		点滴時間	投与速度
成人及び 体重40kg以上の小児	250mL	30分	8.33 mL/分
		60分	4.17 mL/分
		120分	2.08 mL/分
小児	100mL	30分	3.33 mL/分
		60分	1.67 mL/分
		120分	0.83 mL/分
小児	50mL	30分	1.67 mL/分
		60分	0.83 mL/分
		120分	0.42 mL/分
小児	25mL	30分	0.83 mL/分
		60分	0.42 mL/分
		120分	0.21 mL/分

